

会館だより

2011年 11月号 第269号



財団法人日中友好会館

「会館だより」11月号の内容

行事案内

《日中友好会館美術館》

- ・第十回天真書法塾発表会
- ・第十四回国際水墨画交流展

《日中友好後楽会》

- ・後楽会 会員総会
- ・秋季ハイキング

活動記録

- ・日中友好会館後楽寮
“慶祝国慶62周年”祝賀会
- ・平成23年度日中次世代幹部交流訪日団
第1陣が来日
「都市と農村」をテーマに講義・視察に参加
- ・平成23年度中国青年代表団第2陣が来日
416名が各分野で交流

附録

- ・牛天神北野神社と日中友好会館

会館行事と人の動き

表紙

『西海千峰図』

作：梅清 ばいせい (1623-1697)

明末・清初の画家。安徽省宣城の人。字は淵公、号は瞿山。名家の出身で、早くから書画典籍に親しんだ。画は山水、梅、松をよくし、黄山を好んで描き、「山水は妙品に入り、画松は神品に入る」と称される。

行事案内

日中友好会館美術館

◆第十回天真書法塾発表会

会期:11月25日(金)～27日(日)
時間:11月25日(金) 12時～17時
26日(土) 10時～17時
27日(日) 10時～15時

主催: 一般財団法人天真会
天真書法塾 塾長 青木天外(広之)

天真書法塾では過去9年間を通じて毎年、一年の成果を発表する場として日中友好会館に於いて展覧会を行っております。

基礎科生・本科生・専攻科生、支部教室生は中国古典を手本とした臨書作品を、師範科生は自由制作作品を展示しております。

今年も成長しました生徒の作品を観ていただきたく、皆様のおいでをお待ち申し上げます。

【お問合せ】 天真会事務局 担当: 吉田
電話: 03-5344-9240 FAX: 03-5344-9241
〒167-0053 杉並区西荻南4-20-6
<http://www.tenshinkai.jp/>
E-mail: mail@tenshinkai.jp

◆第十四回国際水墨画交流展

会期: 11月28日(月)～12月4日(日)
時間: 10:00～17:00
初日は14:00より開幕式、最終日は15:00迄
主催: 国際水墨画交流協会
協賛: 東洋美術学校
後援: 中国大使館文化部、日中友好会館、中央美術学院(北京)中国美術学院(杭州)、日貿出版社、専門学校新聞社、露満堂
入場料: 無料 休館日: なし

【お問合せ】 国際水墨画交流協会
電話番号: 03-3359-7439

国際水墨画交流協会は、東洋美術学校、中央美術学院、中国美術学院の支持のもと、

1996年に設立された民間交流団体です。

今年で14回目を迎える本展は、中国の美術学院教師陣、協会会員、東洋美術学校中国水墨画科学生の水墨・彩墨作品約60点を展示いたします。

多彩な内容で毎回好評をいただいております。今年も力作が集まりました。どうぞご高覧頂きますよう、ご案内申し上げます。

日中友好後楽会

◆後楽会 会員総会

日時: 11月25日(金) 午後5時30分より
(受付: 午後5時より)

会場: 小石川後楽園涵徳亭

今年も紅葉の美しい季節に小石川後楽園内にて会員総会を開催します。小石川後楽園は入園最終時間が午後4時30分(午後5時閉園)となっておりますので、紅葉をご覧になる方はお早めにお出かけください。

◆秋季ハイキング

日時: 11月30日(水) 朝8時30分、
飯田橋出発 予定

行先: 富士サファリパーク、
わさび農園(静岡県裾野市方面)

参加費用: お一人12,000円
(バス、昼食、入場料込み)

春のハイキングが震災の影響により中止となり、久しぶりのバスハイイクとなりました。新しい後楽寮生も多くなりましたので、ぜひこの機会に交流を深めて下さればと思います。富士サファリパーク内も同じバスでゆっくり巡ることができます。またわさび農園は普段あまり見られないと思いますので、お楽しみ下さい。お申込みの方には、改めて詳しくご案内申し上げます。

【お申込み・お問合せ】

後楽会事務局 小林陽子
電話: 03-3811-5305 FAX: 03-3811-5263

活動記録

◆日中友好会館後楽寮 “慶祝国慶 62 周年” 祝賀会

2011 年国慶節の前夜、東京の日中友好会館後楽寮にて“慶祝中華人民共和國成立 62 周年”の祝賀会が盛大に開催されました。祝賀会には各大学の 200 名余りの中国からの留学生が参加し、中国大使館、財団法人日中友好会館の役職員の皆様、その他友好団体の皆様も参加されました。

日中友好会館大ホールで行われた祝賀会第 1 部では、第 36 期後楽寮寮生委員長の胡波氏からの挨拶があり、つづいて日中友好会館江田五月会長の挨拶、中国大使館韓志強公使の挨拶がありました。

挨拶に引き続き、後楽寮芸術団の公演があり、東京学芸大学で学ぶ、後楽寮生孟繁傑氏の歌曲“愛我中国”の独唱、早稲田大学で学ぶ孔曉鑫氏の古箏の曲目“山丹丹花華紅艷艷”の演奏や、早稲田大学で学ぶ李天舒氏と東京工業大学で学ぶ石蕊氏の日本舞踊“鞠と殿様”の披露などが行われました。第 1 部の最後には後楽寮合唱団による歌曲“花”と“我和我的祖国”の合唱があり、大変な盛り上がりの中幕を閉じました。



日中友好会館後楽寮地下食堂で行われた第 2 部では、後楽寮生と来場されたお客様は、国慶節の喜ばしい雰囲気の中で、おいしいご馳走いただきながら、歓談をふかめました。

祝賀会開催後に開かれた二次会では、“長江之歌”や“大海啊、故郷”“我的中国心”などの歌を合唱したり、踊りを踊ったり、とても楽しい雰囲気で盛り上がりました。一同は心を合わせ祖国の 62 歳の誕生日を祝い、更なる繁栄を願いました。

(後楽寮寮生委員会)

◆平成 23 年度日中次世代幹部交流訪日団 第 1 陣が来日 「都市と農村」をテーマに講義・視察に参加

9 月 4 日から 9 月 10 日まで平成 23 年度日中次世代幹部交流訪日団第 1 陣 都市と農村視察団(団長=李健華・中国農業部財務司司長)が来日した。本団招聘事業は、平成 19 年度より、外務省が推進している「21 世紀東アジア青少年大交流計画(日中 21 世紀交流授業)」に、平成 22 年度より 700 名の交流拡大が決定され、そのうちの 1 分野として当財団が外務省から委託を受け実施したものである。

一行は中国農業部関係者、県・市レベルの地方政府幹部、地方行政機関の農業関連担当幹部、農水産業関連の研究所幹部・研究員で構成された 112 名で、東京のほか、千葉、北海道を訪問した。各地で「都市と農村」をテーマに講義や視察などさまざまなプログラムに参加し、包括的な対日理解を深めた。

9 月 5 日には歓迎レセプションが開催さ

れ、石兼公博外務省アジア大洋州局審議官や李纓中華人民共和国駐日本国大使館科学技術処参事官らが出席し、盛大に行われた。中国の次世代を担う若手幹部が来日し、日本の農業従事者と直接交流や現場視察を通じ、今後更なる相互理解と日中協力関係が深まることに期待を寄せた。

また、李健華団長以下代表者は、山田修路農林水産省審議官、八木毅外務省経済局長をそれぞれ表敬訪問した。



山田修路農林水産省審議官(右)を表敬訪問し和やかなムードで懇談する李健華団長(左2)

日本の農業関係者のブリーフに参加

一行は東京と千葉で、農林水産省、全国農業協同組合中央会、JA ちばみどりのブリーフに参加した。「日本の GAP 制度について」、「日本の農協の概要」、「千葉県(行政)の地域農業方策」、「食の安全・安心について」など、代表団の関心事項を基に説明を受けた。団員からは、政府の補助の内容、災害時の保険について、地方のインフラ整備など積極的に質問が出され、日本の農政・農業についての具体的な関心の高さがうかがえた。また、JA ちばみどりでは、海上ライスセンターと旭市フレッシュグリーンを視察した。訪問時はちょうど稲とトマトの収穫時期で、選別・出荷のラインが稼働している現場を視察し職員との交流も行

った。団員は収穫物に触れたりトマトの試食をしたりと貴重な体験となった。

さらに、一行は北海道を訪問。北海道庁農政課と北海道農業研究センターを訪問し、「北海道農業の現状と課題」、「北海道研究センターの組織・役割・成果について」のブリーフを受けた。北海道における大規模農業の方向性や課題は、広大な耕地を有する中国の実情を反映して団員から多くの質問がなされ、行政による農業従事者の教育と支援、クリーン農業・持続可能な農業、農業の普及方法など、いずれも中国が現在直面している課題に関する質問となった。さらにサッポロさとらんど(札幌市農業体験交流施設)で市民と農家の交流の場を見学。市民が利用している体験農園を見ることにより、中国でも関心の高い都市と農村の共存について理解を深めることができた。

このほか、滞在中に中央省庁若手職員との懇談会に出席、農業以外についても意見交換の場があり、日本を理解する一助となった。



トマトの出荷作業を視察
(JA ちばみどり旭市フレッシュグリーン)

訪日団は全てのプログラムを終了し、9月10日に無事に帰国の途についた。本訪日団受け入れにご協力いただいた外務省、農林水産省、中国大使館、受け入れ関係機

関の皆さまにこの場を借りて厚く御礼申し上げます。
(総合交流部)

◆平成23年度中国青年代表团第2陣が来日 416名が各分野で交流

「21世紀東アジア青少年大交流計画(日中21世紀交流授業)」の一環として、8月24日から8月31日まで平成23年度中国青年代表团第2陣(総団長＝羅梅・中国共産主義青年団中央書記処書記)が来日した。一行は青年指導者76名、公務員58名、経済38名、医療・衛生34名、メディア34名、大学生村官と青年ボランティア70名、科学技術34名、省エネ・環境保護35名、文化芸術37名で構成された計416名。同団の派遣は中華全国青年連合会、受け入れは当財団が担当し、各分団はそれぞれ他団体に実施を委託した。



歓迎レセプションで挨拶する羅梅総団長

東京滞在中の8月25日夕方には、代表団の歓迎レセプションを開催。菊田真紀子・外務大臣政務官、湯本淵・中華人民共和国駐日本国大使館公使参事官をはじめ、国会議員など多くの来賓、受入団体関係者が出席し、賑やかに行われた。また、早稲田大学よさこいチーム東京花火が、よさこいを披露。力強く華やかな演舞は一同を魅了し

た。代表団からは、歌やチベット舞踊など3演目が披露され、会場を大いに盛り上げた。



代表団団員による合唱(歓送報告会)

その後、各分団は東京及び北海道、山形、栃木、神奈川、長野、岐阜、静岡、愛知、滋賀、京都、大阪、兵庫、島根で視察・交流に参加。それぞれ分団のテーマに沿ったセミナーや日本青年との交流会等を通し、日本理解を深めた。

8月30日に東京で行われた全分団合同の歓送報告会には、文徳盛・中華人民共和国駐日本国大使館参事官らが出席。各分団から集められた日本滞在中の交流写真を纏めたスライドショーを上映し、また団員の代表が活動の成果を報告、パフォーマンスも披露し、盛会のうちに訪日を締めくくった。

大きな病気や怪我をする団員もなく、代表団一行は8日間の日程を終え、8月31日全員無事に帰国した。本事業の実施にご協力いただいた外務省、中国大使館、受入関係機関等の皆様に厚く御礼申し上げます。

(総合交流部)

附 録

◆牛天神北野神社と日中友好会館

理事長 村上 立躬

文京区春日 1-5-2(会館から徒歩 10 分の高台に位置し、急な石段を登ります)に所在する牛天神北野神社は、源頼朝が腰をかけて休息した(1184 年)岩が牛の形に似ているところから神社縁起とされており、会館はその氏子と云うことになります。

今年(2011 年)9 月 7 日(水)に財日中友好会館 ESCO 事業安全祈願の神事を春日規子宮司(女性の宮司は都内に 100 名以上いるそうです。明治になる迄の宮司は松平姓だったのとことですが、春日姓は春日局とご縁があるようです)が祭主のもとで行われました。祝詞奏上は格調高く聞き心地のよいものでした。出席者は会館の他、関係業者で 20 名余りでしたが、爽やかな晴天で安全祈願にふさわしい日和でした。今回は初めて北野神社の社殿での祈願でしたが、これまで会館では会館内に祭場を設け、春日徳太郎宮司が祭主で次のとおり 5 回、古井喜実初代会長はじめ多くの理事が参列して、神事を行いました。(現宮司春日規子女史は前宮司の姪にあたるそうですが、最初は権禰宜で参加されていたと思います。)

第 1 回 1984 年 5 月 14 日(月)

10:00～ 別館(後楽寮) 地鎮祭

第 2 回 1985 年 4 月 5 日(金)

11:15～ 別館(後楽寮) 竣工式

第 3 回 1986 年 1 月 8 日(水)

10:00～ 本館 地鎮祭

第 4 回 1987 年 3 月 5 日(木)

10:00～ 本館 上棟式

第 5 回 1988 年 1 月 22 日(水)

13:00～ 本館 竣工式

これらの神事の写真は、資料として日中友好会館で保管されています(20 周年誌 p 125 にも 1 枚掲載)。また本館竣工式には、小沢一郎議員が当時官房副長官として、日本政府を代表して出席していました。

今回の神事が滞りなく終わってから、春日規子宮司が日中友好会館での神事を大変なつかしく思ってくださいっていると伺い大変うれしく思いました。機会がありましたら、ぜひ一度皆様も牛天神北野神社にお参りに足をお運びください。大変雰囲気の良い境内です。

会館行事と人の動き 9/1～30

● 会館行事

- 9/ 1 ▶ 後楽会気功・中国画教室
- 9/ 4～9/10 ▶ 日中次世代幹部交流訪日団第1陣 来日
(9/5同団歓迎レセプション、9/9歓送報告会)
- 9/ 7 ▶ 日中友好会館ESCO事業関連工事安全祈願祭式
- 9/11～9/19 ▶ 中国高校生訪日団第3陣 来日
(9/12同団歓迎レセプション、9/18歓送報告会)
- 9/12～9/18 ▶ 中国社会科学院青年研究者代表団第2陣 来日
(9/13同団歓迎レセプション、9/17歓送報告会)
- 9/15 ▶ 後楽会気功教室
- 9/27 ▶ 後楽寮国慶節祝賀会
- 9/30 ▶ 中国文化之日「モンゴル族の暮らし展」開幕(～10/23)

● 来館・訪問・面会

- 9/ 1 ▶ 毛里和子早稲田大学名誉教授面会(武田常務理事、王理事)
- 9/ 5 ▶ 韓国外交通商部北東アジア3課 課長ホ・スンジェ氏来館
(村上理事長、武田常務理事、小島事務局長)
- 9/12 ▶ 木村興治氏来館(武田常務理事、王理事)
- 9/13 ▶ 海江田万里衆議院議員(谷野副会長、村上理事長、入江常勤参与)
▶ 張瓏庭評議員(王理事)
- 9/14 ▶ 飯高和子氏来館(武田常務理事、王理事)
- 9/16 ▶ 三木繁光理事訪問(村上理事長)
- 9/22 ▶ 日本僑報社張景子氏来館(村上理事長)

● 行事参加、その他の活動

- 9/ 2 ▶ 中国高校生長期招へい事業 第6期生 来日歓迎レセプション(村上理事長)
- 9/ 4 ▶ 辛亥革命100周年記念レセプション(村上理事長他)
- 9/ 9 ▶ 日中文化交流協会創立55周年記念講演会
篠田正浩代表理事「ゾルゲ・尾崎の昭和」(村上理事長)
- 9/13 ▶ 三井不動産株会長・社長新任披露パーティ(村上理事長他)
- 9/14 ▶ 韓志強公使歓迎会(村上理事長他)
- 9/22 ▶ 福岡総領事首席領事郭宝忠夫妻歓迎会(村上理事長)
～9/29 ▶ 平成23年度中央党校交流事業訪中団参加(武田常務理事)
- 9/25 ▶ 東京華僑総会第62回国慶節祝賀会(村上理事長他)
- 9/28 ▶ 小林礼次郎氏お別れ会(於: 帝国ホテル、村上理事長)
- 9/29 ▶ 中国大使館国慶節祝賀会(於: ホテルニューオータニ、谷野副会長、村上理事長)